



「パソコンを購入したいけど、どんなものを選んだらよいか分からない？」

今回は、そんな声にお答えします!! (パート1)

家電量販店で、さまざまな「メーカー」「価格」などをみて、どれを選んでよいか悩んでしまう方も多いのではないのでしょうか？今回は、初めてパソコンを購入するときのポイントをいくつか挙げてみたいと思います。

●パソコンで何をしたいのか？その使用目的は？

パソコンを使って、インターネットや電子メール、文書作成や音楽・DVD鑑賞など、さまざまなことができるようになりました。そんな便利なパソコンですが「購入して何をしたいのか？」「どのように使いたいのか？」など、使用目的を明確にしておくことも選ぶポイントになります。購入時に、初めから必要なアプリケーションソフトが入っていれば、すぐに使用できて便利です。

●パソコンの形は大きく分けて2種類

パソコンには、デスクトップ型(据え置き型)とノート型(携帯型)があります。

デスクトップ型は、低価格・高拡張性・高性能という利点がありますが、占有面積が大きいという欠点もあります。また、ノート型は省スペース・省電力・携帯性という利点がありますが高価格です。形などに違いはありますが、基本的な機能は、ほとんど変わりありません。最近では、省スペースタイプのデスクトップ型もありますので、ご家庭に合った使用しやすい形を選ばれるとよいでしょう。

●基本ソフトウェアについて(OS)

一般的には、Windowsという基本ソフト(OS)が初めから入っています。このWindowsが入っていることによって「私たちがパソコンを簡単に使える」のです。その他にも、基本ソフトにはMacやUnixなどがありますが、現在は、Windowsの利用者が多いようです。

★次回は、価格や性能について紹介します。

この時季は、空気が乾燥し、山火事が発生しやすい気象条件となります。山火事の多くは、ちょっとした火の取り扱いの不注意が原因で発生しています。



日本は、国土の約7割が森林であり、国土の保全、水源の養成など、私たちの生活に大切な役割を果たしています。また、最近では、地球温暖化防止のための二酸化炭素の吸収源として期待されています。

ところが、森林は、いったん火災などで失われると、その大切な機能が回復するまでに、長い年月と多大な労力、資金が必要となり、個人的な損失ばかりでなく、社会的損失も極めて大きいため、山火事は、普段からの予防対策が大変重要です。

山火事の原因は人の不注意「たき火」「たばこ」「野焼き」など、火気の取り扱い不注意や不始末によるものが多く、アウトドアブームの影響もあり、森林レクリエーションや山菜採りなどで、春先に山に入る人が増加することも原因だと考えられます。

山火事を予防するために
枯れ葉や枯れ草などがあつて、火災が起こりやすい場所では、たき火をしない
たき火の場所を離れるときは、完全に消火する
風の強いとき、空気が乾燥しているときは、たき火をしない
たばこの吸い殻は必ず消し、投げ捨てない
火遊びはしない



山火事に 注意してください！

市消防本部
☎530123